

かぜに

カゼキリ

A

第②類医薬品

非ピリン系

製造販売元 丸太中嶋製薬株式会社

奈良県御所市今住170
TEL 0745-67-0006

かぜにカゼキリA

第②類医薬品

〔効能・効果〕

かぜの諸症状（鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み）の緩和

〔成分・分量〕 1日量（12錠中）

アセトアミノフェン …………… 600mg
エテンザミド …………… 500mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩 …… 7.5mg
チペピジンヒベンズ酸塩 …………… 75mg
無水カフェイン …………… 100mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩 …… 50mg
添加物としてバレイショデンブ、ゼラチン、ステアリン酸マグネシウム、タルク、黄色4号、黄色5号を含有する。

〔用法・用量〕

15才以上 …………… 1回4錠
7才以上15才未満 …………… 1回2錠
5才以上7才未満 …………… 1回1錠
1日3回食後なるべく30分以内に服用。

注 意

1. 次の人は服用しないで下さい。
(1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。
(2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい。
3. 服用に際しては添付文書をよくお読み下さい。
4. 直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。

8錠入 ¥300+税

配置期限

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931



第②類医薬品

この説明書は本剤とともに保管し、服用に際しては必ずお読みください。

総合かぜ薬 使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

1. 次の人は服用しないこと
 - (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないこと
他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)
3. 服用後、乗り物又は機械類の運転操作をしないこと
(眠気等があらわれることがある)
4. 服用前後は飲酒しないこと
5. 長期連用しないこと



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること
 - (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
 - (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
 - (3) 授乳中の人。
 - (4) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある小児(15歳未満)。
 - (5) 高齢者。
 - (6) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (7) 次の症状のある人。高熱、排尿困難
 - (8) 次の診断を受けた人。心臓病、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、甲状腺機能障害、糖尿病、高血圧
2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状	関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ	泌 尿 器	排尿困難
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振	そ の 他	過度の体温低下
精神神経系	めまい		

裏面につづく

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。
その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステアブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューとなる、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること 口のかわき、眠気
4. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この製品を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

用法及び用量について

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させること。

保管及び取り扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かないところに保管すること。

お問い合わせ先 丸太中嶋製薬株式会社

奈良県御所市今住170 TEL 0745 (67) 0006